

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 27 年 3 月 25 日作成

事務事業名	リニア中央エクスプレス建設促進市議会連盟参画事業 □ 実施計画事業		所属部局	議会	単位番号	9008
			所属課室	議会事務局	課長名	清水 栄男
			所属担当		担当者名	村松 直樹
基本政策	99	施策に結びつかないもの	予算科目	会計	名称	款項目細目
政策	99	施策に結びつかないもの		01	一般	01 01 01 040 03
施策	99	施策に結びつかないもの	事業区分	□	国の制度による義務的事業	□ 施設等維持管理事業
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	法令根拠		□	県の制度による義務的事業	□ 補助金交付事業
事業の内容	事業の内容...期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			□	市の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他の事業
事務事業の概要	リニア中央エクスプレス建設促進市議会連盟負担金			□	義務化されている協議会等の負担金	

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容	総会へ参加する。
	27年度活動予定	総会へ参加する。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		リニア中央エクスプレス建設促進市議会加盟市議会
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)		県内への停車駅設置等、山梨県内の活性化を図る活動を行う。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		リニア中央新幹線が早期に実現される。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア 会議の回数		回
イ		
ウ		
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア 加盟市議会数		数
イ		
ウ		
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア 憧情・要望活動の回数		回
イ		
ウ		
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア リニア中央新幹線実現予定期		年度
イ		

(2) 事業費・指標の推移		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	1	1	1	1	1	
		事業費計 (A)	千円	1	1	1	1	1	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	2	2	2	2	2	
		人件費計 (B)	千円	9	9	9	9	9	0
		(A)+(B)	千円	10	10	10	10	10	0

活動指標	ア 回								
	イ								
	ウ								
対象指標	ア 数								
	イ								
	ウ								
成果指標	ア 回								
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア 年度								
	イ								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	H15.4.1町村合併に伴い従前の事業を引き継いでいる。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	山梨県内にリニア停車駅を設置することが決まり、停車駅の設置場所を検討している状況になっている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	なし

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	「 取り組みしている ⇒【内容】 」 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	あくまでも構成市としての立場であるため、改革改善に向けた取り組みは行なっていない。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	特になし。

事務事業名	リニア中央エクスプレス建設促進市議会連盟参画事業	所属部	議会	所属課	議会事務局
-------	--------------------------	-----	----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 参画することにより、リニア中央新幹線の早期実現と県内への停車駅の設置が図られる。	
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 参画することにより、リニア中央新幹線の早期実現と県内への停車駅の設置が図られる。	
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 リニア中央新幹線の実現に向けて取り組むため、開通が具体化してきた今日においては、促進市として今後も継続的に参画することは妥当である。	
	④成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 現在、リニア中央エクスプレス建設促進市議会加盟市議会として、積極的に取り組んでいるため、成果向上について、今以上の向上余地は無いと考える。	
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない	
有効性評価	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 山梨県市議会議長会で行っている為、現状で休止廃止することは出来ない。	<input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 山梨県市議会議長会で行っている為、現状で休止廃止することは出来ない。
	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 リニア中央エクスプレス建設促進市議会に加盟負担金としては最低限の負担金額であるため、削減余地はないと考える。	
効率性評価	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 負担金支出事務であり、必要最小限の額である。	
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 南アルプス市はもとより山梨県全体に影響がある事業であり、一部の受益者に隔たっている事業ではないため	

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	リニア中央新幹線の実現に向けての取り組みである。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																			
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																			
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了																			
(2)改革改善案について	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
	コスト水準																			
	削減	維持	増加																	
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成26年度																			
	成果優先度評価結果																			
	コスト削減優先度評価結果																			